

火山口と硫黄採掘

噴気孔のふもとで、独特な黄色い物体を見ることがあります。これは硫黄です。地球上で 5 番目に多く存在する元素です。硫黄は、地球の地殻と上部マントルに豊富に存在します。旭岳の噴気孔からは水蒸気や他のガスと一緒に液体の形で流れ出たあと、噴気孔の基部にある比較的温度の低い岩の上で凝結します。

旭岳からは硫黄の採掘がおよそ 1940 年代から数年にわたり行われ、火薬の製造に使用されていました。当時、小型の馬車鉄道システムが火山から丘の中腹を下りていました。今でもよく見るとトラックの輪郭が分かります。そこでは今でも植生の再生に苦労しているようです。

姿見の池の遊歩道の一部では、硫黄の小片を見かけることがあります。見つけるのは大変ですが、これらの硫黄の破片は見た目には黄色味がかかった小石に似ています。